



ハチ岳中央農業実践大学校

ニュースレター

2023年11月号 No.11

向寒の候、貴校ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今年度の体験学習は、10月末をもって、無事に終了いたしました。皆さま方には、本校体験学習をご利用いただき、心より御礼申し上げます。

今冬は例年よりも暖かい冬になりそうです。

11月のニュースレターをお届けいたしますので、ご活用ください。

Prospect 来年度の企画

11月1日より、2024年度体験学習の募集を開始いたしました。早速、多くの応募をいただいております。来年度予約の特徴としては、一日コースを希望されている学校が多いことです。移動教室の限られた時間のなかで、本校体験学習に一日を充ててご参加いただくことに感謝申し上げます。

来期は、一日コースを有意義に体験していただきたく、新たな内容を企画しています。まだ、構想の段階ではありますが、一部をご紹介します。

木工WS 午前中に組み立て用の材料を作り、午後からベンチ又はテーブルを組み立てる。

林業WS これまで、下枝切までたどりつかない生徒が多かったことを鑑み、午前中に基礎教育を行い、午後、下枝切をする。これにより、全員が仕事の達成感を味わえるよう工夫する。

ジャムWS やさいWSで午前中に収穫した野菜を、午後、ジャムにする。又は、午前中にジャムを作り、午後、それを付けて食べるパンケーキを作る。

チーズWS 午前中に作ったチーズを使い、午後、チーズケーキをつくる。

様々なアイデアが浮かび、夢は膨らんでいるところです。皆様からもご意見をお聞かせいただき、子どもたちにより良い体験をしていただきたいと思います。



やさいワークショップ

来期に向けて、既に畑作りが始まっています。

籾殻、米ぬか、酒粕を用い、堆肥作りを始めました。今年度、ミニトマト、フルーツほおずきなどを育てましたが、非常に甘い野菜が出来ました。これは良い堆肥が出来たことに加え、多くの子どもたちが栽培に携わり、野菜に声を掛けたことによるものではないかと指導員は推察しています。

来期に向けた堆肥作りは、冬が訪れる前まで指導員が行います。来期も美味しい野菜が出来るよう、準備をして皆様をお待ちしています。



森づくりワークショップ

新たに白樺林の再生活動に取り組みます。ここ十年で白樺の老木が枯れてしまい、白樺林がなくなりかけております。来年度は、皆様方にお手伝いいただき、白樺林の復活に取り組みたいと考えています。今年度から取り入れた記念植樹と共に、白樺林にも木を植えていただこうと考えております。